車種別取付方法

メーカー名	フォード
車 種 名	エクスプローラー
タ イ プ	レール付
年 式	95.3～ (H7.3～)

積載条件

【RV-INNO システムキャリア(IN-AR)を取付けた場合】
- 最大積載量(積載物+アタッチメントの重量)は 50kgです。
- サイクルを積載する場合は 3台まで積載可能です。

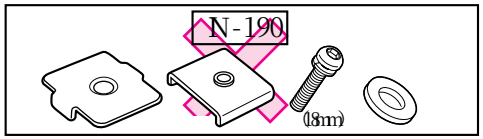
【INNO キャリア(RHEシリーズ)を取付けた場合】
- キャリア本体に表示されている最大積載量まで積載可能です。

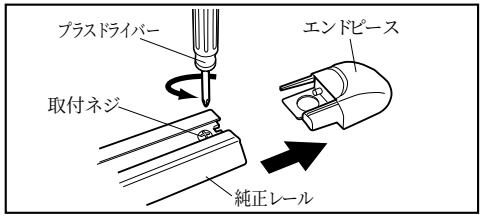
キャリア取付により起こる制約条件

- 積載物により、純正キャリアに干渉する場合があります。その場合は、純正キャリアを取外してください。

取付準備

●本品の取付けは、以下に示す取付準備が必要です。





参考

IN-190付属のベースプレート、ナットプレート、取付ボルト、ワッシャは不要です。

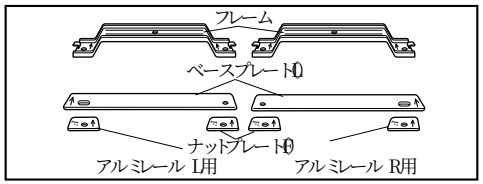
1 純正レール前側のエンドピース取付ネジをプラスドライバーではずす。

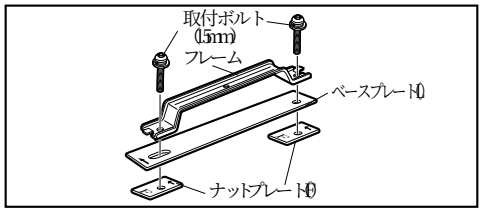
2 純正レールを持ち上げながらエンドピースを取外す。

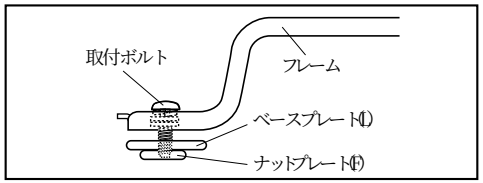
参考

取外した取付ネジ及びエンドピースはミニレール取付後に再装着します。

フレームにナットプレート(F)、ベースプレート(L)を組む







1 レール溝をきれいにする。

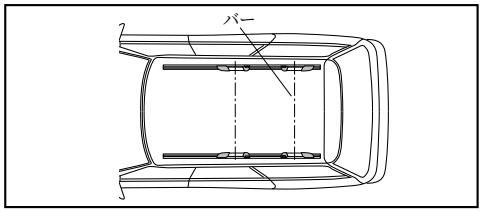
2 フレームの矢印とベースプレート(L)の矢印、ナットプレート(F)の矢印を同じ向きにして、ベースプレート(L)の矢印が矢印の向きに対して右側(アルミレール R用)、左側(アルミレール L用)になる組合せを2組ずつ用意する。

3 ベースプレート(L)をフレームとナットプレート(F)ではさみ取付ボルト(15mm)で組む。アルミレール R用、アルミレール L用各2組ずつ組む。

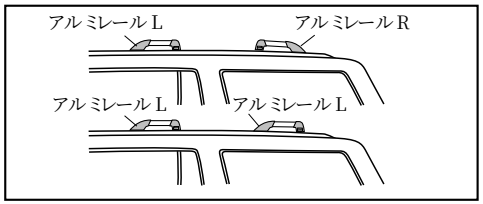
4 取付ボルトの先端がナットプレート(F)よりはみ出さないように調整する。

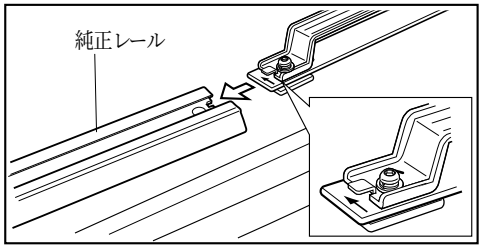
取付方法

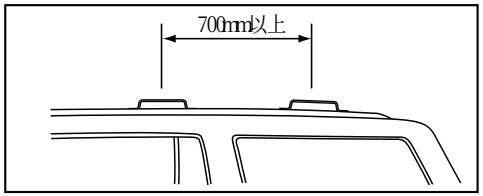
●本品の取付けは、以下に示す取付作業の順に行います。

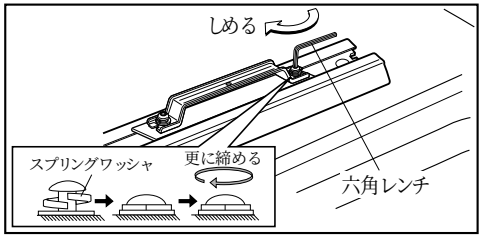


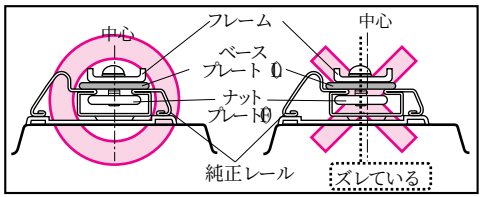
フレームの取付











注意

フレームの取付けは、バーが車の前後に対して垂直になるように取付けてください。

参考

キャリアの前後取付位置は、アタッチメントにより変更してください。リアゲートやスポイラーに積載物があたる場合があります。

1 アルミレールの取付パターンを決めます。アルミレールは、アルミレール Lと、アルミレール Rの2種類あり、車両への取付は2パターンあります。

2 1で決めたアルミレール Lと、アルミレール Rの位置に合わせて、取付準備で組立てたアルミレール L用、アルミレール R用の組合せのフレームの矢印がクルマの内側になるように、ナットプレート(F)を純正レールの前端から入れる。

3 4本のフレームを、前後左右あわせるように移動する。前後間隔は、フレームセンター間が 700mm以上になるようにする。

参考

正しく取付けないとキャリア取付時に再度調整が必要になります。

4 取付ボルト8本を、スプリングワッシャがつぶれるまで締め付ける。

5 エンドピースを取外した方法と逆の手順で取付ける。

警告

取付ボルトのセンターと純正レールのセンターがズレていると固定力不足によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込み、死亡や事故に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

⇨ ミニレール取扱説明書の
アルミレール取付へ